

科目番号	DB102				
科目名	測量学 実習				
担当教員	倉橋路枝(森林大学校専任教員)				
科目区分	森林土木	人材養成の方針	○(即戦力)	リーダー	地域貢献
対象学年	1年		授業形態	実習	
開講時期	4～6月	7～9月	○(10～12月)	1～3月	単位数
授業時間数	15	コマ	(30	単位時間)
実務経験のある教員による授業科目	○	左の実務経験の内容	山林測量		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—	左の実務経験の内容	—		
実務経験を活かした授業内容	—				

目的	山林測量技術の基本を学ぶ
概要	多角測量について、講義と演習により、基本的な事項を学ぶ。
キーワード	①周囲測量 ②中心線測量 ③誤差修正 ④測量成果の図化 ⑤測量成果の管理
関連する科目	測量学
到達目標	○ 森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得 森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得 多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	提出物80%、態度20%

授業計画	テーマ	講義内容
1	周囲測量①	コンパスによる間伐施業地等の周囲測量(面積測量) その1
2	周囲測量②	コンパスによる間伐施業地等の周囲測量(面積測量) その2
3	周囲測量③	手書きによる周囲測量成果の図化
4	周囲測量④	手書きによる周囲測量成果の図化
5	中心線測量①	デジタルコンパスによる作業道の中心線測量(距離測量) その1
6	中心線測量②	デジタルコンパスによる作業道の中心線測量(距離測量) その2
7	中心線測量③	パソコンによる中心線測量成果の図化
8	測量成果の管理①	測量成果のGIS等への取り込み
9	測量成果の管理②	GIS等による測量成果と地図の重ね合わせ
10	森林境界明確化のための周囲測量①	デジタルコンパスによる境界測量 その1
11	森林境界明確化のための周囲測量②	デジタルコンパスによる境界測量 その2
12	森林境界明確化のための周囲測量③	デジタルコンパスによる境界測量 その3(誤差修正)
13	森林境界明確化のための周囲測量⑤	パソコンによる境界測量の図化
14	森林境界明確化のための周囲測量⑥	パソコンによる境界測量の図化
15	森林境界明確化のための周囲測量⑦	測量成果のGIS等への取り込みと管理

テキスト	授業時に講師から配布
参考書	絵とき 測量(オーム社、2010) 測量学(大木正喜、森北出版、2015)
関連する資格	森林情報士2級
備考	